

庁 議 報 告 書

会 議 名 称	平成 25 年 第 4 回定例庁議
開催日時・場所	平成 25 年 3 月 5 日（火） 9:00～10:30 第一会議室
出 席 者	市長 副市長 教育長 総務部長 保健福祉部長 経済部長 商工観光室長 建設水道部長 教育部長 企画振興課長
欠 席 者	財政課長
内 容	<p>【市長指示事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○予算特別委員会では、部内の所管事務を把握し、課題整理と合わせて、適切な対応を図ること。 ○人事異動に向け、機構改革も考えられるので、部内の業務内容と現状を把握し、効率化を図ること。また、関係機関・団体等とのコミュニケーションを図ること。 ○職員の能力を考察し、仕事ができる環境作りと意欲を持った職員育成が必要。また、コミュニティ推進員や広聴広報・出前講座を含め、職員が地域に出て積極的に係わることが必要である。部内でも論議して欲しい。 ○事業の進捗状況や成果・課題を報告する体制づくりを構築すること。 ○高齢化のため町内会も厳しくなっており、町内会の現状調査が必要。視察も含め対応を図ること。町内会のあり方やモデル町内会の設置についても検討すること。 <p>【協議事項】 な し</p> <p>【報告事項】 な し</p> <p>【その他】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 平成 25 年度新規採用職員研修の実施について 《別紙 1》 2. 平成 24 年度まちづくり講演会の開催について 《別紙 2》 3. 3 月 2 日から 3 日にかけての暴風雪被害について《口頭》 4. 認知症グループホームについて《口頭》
そ の 他	次回定例庁議日程：平成 25 年 3 月 18 日(月) 午前 9 時 00 分～

庁 議 協 議 資 料

【 協議事項・報告事項・その他 】

提出庁議年月日 平成 25 年 3 月 5 日

【 案 件 】 平成 25 年度新規採用職員研修の実施について

【 目 的 】 新規採用職員が公務員としての基礎的知識や富良野市の概要や行政知識について学ぶことを目的に採用時に研修を実施する。

【 概 要 】 ○研修期間 平成 25 年 4 月 1 日（月）～4 月 5 日（金）（5 日間）

○研修場所 市役所第 3 会議室、他

○研修講師 別紙、研修日程表のとおり

※部長が担当できない場合は、部内において講師（課長職）を選任願います。

※担当時間の変更（交代）は可能です。

○研修受講者 新規採用職員 5 名

【 備 考 】

問合せ先： 総務課職員係 内線 1030

【 庁議結果 】 別紙のとおり、新規採用職員の研修を実施する。

庁 議 協 議 資 料

【 協議事項・報告事項・その他 】

提出庁議年月日 平成 25 年 3 月 5 日

【 案 件 】 平成 24 年度 まちづくり講演会の開催について

【 目 的 】 市民、企業、行政などが協働するまちづくりについて、市民を対象とした「講演会」を開催し、全市民が共通認識のもとでまちづくりを推進する。

【 概 要 】

1. 開催日時 平成 25 年 3 月 30 日(土) 15 時～17 時
2. 会 場 富良野文化会館 大会議室
3. テ ー マ 「あるものを生かす地域力創造」
＝高まる住民力で地域活性化を！＝
4. 講 師 内閣官房地域活性化伝道師
総務省地域力創造・緑の分権改革アドバイザー
椎川 忍 氏（前総務省自治財政局長）
5. そ の 他 (1)市広報と新聞にて掲載。町内会長へ案内済み。
(2)地域に飛び出す公務員ネットワーク代表でもあり、職員の参加を要請。

※緑の分権改革とは・・・

地域主権型社会を確立するためには、行財政制度のみならず、エネルギーや食料の供給構造をはじめとした個々人の生活や地域の経済等における地域主権を目指すことが求められています。

そのため、それぞれの地域資源（豊かな自然環境、再生可能なクリーンエネルギー、安全で豊富な食料、歴史文化資産、志のある資金）を最大限活用する仕組みを地方公共団体と市民、NPO 等の協働・連携により創り上げ、地域の活性化、絆の再生を図ることにより、地域から人材、資金が流出する中央集権型の社会構造を分散自立・地産地消・低炭素型に転換し、「地域の自給力と創富力（富を生み出す力）を高める地域主権型社会」の構築を実現しようとするものです。

（出典：総務省 HP）

【 備 考 】

問合せ先： 企画振興課企画振興係 内線 2020

【 庁議結果 】 上記により職員に周知と参加を依頼。